

岐阜セミナー参加申込方法

ウェブサイトからの参加登録、または、以下の項目をメールかFAXにて送付をお願いします。

- ウェブサイトからお申し込みの場合… www.hyper.or.jp/moral2011/gifu/
- メールにてお申し込みの場合……… gifu-sanka@hyper.or.jp
- FAXにてお申し込みの場合……… **097-537-8820**

参加申込書

会社名			
所属・役職			
氏名			
住所	〒 -		
メールアドレス	@ 当研究所よりメールにて、セミナーや研究会、パンフレットなど情報をお届けいたします。あてはまるものに○をつけてください。 ・すべて希望する ・情報モラル関係のみ希望する ・希望しない		
電話番号	()	FAX番号	()
■本セミナーをどの情報から知りましたか？（該当するものに○をつけてください。複数回答可）			
1. メールやメールリスト 2. チラシ 3. 会報 4. ウェブサイト 5. 新聞 6. SNS(ツイッター・フェイスブック等) 7. その他()			
■本セミナーをどの団体から紹介されましたか？（該当するものに○をつけてください。複数回答可）			
1. 中小企業庁 2. 中部経済産業局 3. ハイパーネットワーク社会研究所 4. 岐阜県 5. 岐阜県教育委員会 6. 岐阜市 7. 岐阜県人権啓発活動ネットワーク協議会 8. 岐阜県商工会議所連合会 9. 岐阜商工会議所 10. 岐阜県商工会連合会 11. 岐阜県中小企業団体中央会 12. 岐阜県産業経済振興センター 13. ソフトピアジャパン 14. 岐阜県工業会 15. 岐阜県経済同友会 16. 岐阜県中小企業家同友会 17. 中部経済連合会 18. 情報処理推進機構 19. 日本青年会議所 20. 日本ネットワークセキュリティ協会 21. 日本情報経済社会推進協会 22. ITコーディネータ協会 23. その他()			

※なお、収集した個人データは責任をもって安全に管理し、本研究所の研究活動のみに使用させていただきます。
ご不明な点、個人データに関する開示・訂正・苦情等がありましたら、下記お問い合わせ先までお願いします。



教材として使用する
情報モラルの取り組み方を題材にした
啓発用ビデオとパンフレットを
進呈します!!

財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

現総務省・現経済産業省の認可を得て1993年に設立、大分県に本部を、東京に事務所を置く。よりよい情報社会をめざし、地域における情報基盤の構築や利活用についての調査研究、普及啓発、国際交流活動を推進。近年、情報化の進展につれて社会的に負の部分も増大したため、すべての人が安心してネットを利用できる社会の構築のための研究・実践活動に注力。平成15年より中小企業庁委託「情報モラル」普及啓発活動に取組み、「インターネット安全教室」の活動も含め、平成18年経済産業省商務情報政策局長賞(情報セキュリティ促進部門)を受賞。また、情報セキュリティに関する海外調査や別府湾会議などの国際交流活動も積極的に推進している。

お問い合わせ先 **財団法人ハイパーネットワーク社会研究所** 担当: 渡辺、川上

〒870-0037 大分県大分市東春日町51-6 大分第2ソフィアプラザビル4F

☎097-537-8180 ☎097-537-8820 メール: moral@hyper.or.jp ウェブサイト: www.hyper.or.jp/

セミナー
参加無料

企業に求められる 情報モラルと人権への配慮

インターネットと人権・個人情報保護の効果的な進め方

Seminar 2011
in 岐阜

日時 平成23年11月17日(木)
13:00~17:00

会場 岐阜グランドホテル 雪の間
岐阜市長良648番地



石川セミナー(平成23年2月)



高知セミナー(平成22年9月)

■主催 / 中小企業庁 中部経済産業局 (財)ハイパーネットワーク社会研究所

■後援 / 岐阜県 岐阜県教育委員会 岐阜市 岐阜県人権啓発活動ネットワーク協議会 岐阜県商工会議所連合会 岐阜商工会議所 岐阜県商工会連合会 岐阜県中小企業団体中央会 (財)岐阜県産業経済振興センター (財)ソフトピアジャパン 一般社団法人岐阜県工業会 (社)岐阜県経済同友会 岐阜県中小企業家同友会 (社)中部経済連合会 (独)情報処理推進機構 (公社)日本青年会議所 (特非)日本ネットワークセキュリティ協会 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (特非)ITコーディネータ協会 (以上、予定)

より高い情報モラルを求めて――

近年、企業活動や社会生活においてはパソコンや携帯電話を介したインターネットの利用が不可欠になっています。

これにともない、顧客情報の大量漏洩、誹謗中傷、名誉毀損など人権にかかわる問題が急増しており、個人情報保護や情報セキュリティについて十分な対策を講ずることが今や企業や組織の社会的責務となっています。

またネット通販などビジネスでのIT活用が進む一方で、これらの対策を進めている企業でもトラブルが頻発しています。

本セミナーでは、ITを利用・活用する企業や組織が、より高い信頼を獲得し、情報モラルを確立するための体制を効果的に整備するために必要となる考え方や取り組み方法についてご紹介いたします。

ぜひご参加ください。

情報モラル 3つの視点



岐阜会場

■日時／平成23年11月17日(木) 13:00～17:00

■会場／岐阜グランドホテル 雪の間

岐阜市長良648番地
JR岐阜駅からバス20分

www.gifugrandhotel.co.jp/access/index.html

■参加料／無料

■定員／200名(定員になり次第締め切ります)

■対象者／企業の経営者、管理者、実務担当者、インターネットを活用する人

■申込締切／11月14日(月) (定員に満たない場合は引き続き受付しますが、確実に)ご参加いただくためにはお早めにお申込みください。



2011年度 セミナーの ご案内

- 【鹿児島会場】平成23年7月26日(火)城山観光ホテル
 - 【鳥取会場】平成23年7月29日(金)とりぎん文化会館(県民文化会館)
 - 【福井会場】平成23年9月13日(火)福井商工会議所ビル(地下コンベンションホール)
 - 【青森会場】(予定)平成23年11月1日(火)ホテル青森
 - 【岐阜会場】平成23年11月17日(木)岐阜グランドホテル
 - 【東京会場】
 - 【沖縄会場】
- 決まり次第、ウェブサイトに掲載予定

岐阜会場プログラム

13:00 主催者挨拶

13:10～13:50 **ビデオプレゼンテーション**
「実践・情報モラル～あなたの会社(組織)は大丈夫? ～人権に配慮した個人情報の取り扱い」

講師：会津 泉・渡辺 律子 (財団法人ハイパーネットワーク社会研究所)

内容：個人情報保護対策に取り組み始めた中小企業で、現実との板ばさみに苦悩する担当者、危機に直面し決断を迫られる経営者を描き、「あなたならどうしますか?」と問いかける好評のオリジナルビデオ(峰岸 徹 主演)を上映。人権を尊重した個人情報保護の重要性と効果的な取り組みの必要性を解説します。



13:50～14:50 **講演1「インターネット社会と人権」**

講師：高木 寛 (株式会社インターネットプライバシー研究所)

内容：インターネットの発展に伴い、情報の不適切な取り扱いから人権侵害に発展する問題が起きています。企業や組織が加害者になってしまうケース、反対に被害者となるケース、そして社員をはじめとする関係者が傷つけられるケースなどについて、現在起きている問題の姿およびそれらとどのように向き合うかを解説します。

15:05～16:05 **講演2「個人情報保護に対する企業の実践的な取り組み」**

講師：山崎 文明 (ネットワンシステムズ株式会社)

内容：個人情報保護についての取り組みは、今や企業にとって基本業務の一つとなっています。企業が個人情報の管理を徹底するための効果的な方法、情報セキュリティの具体的な対策などについて、事例から解説します。

16:10～17:00 **パネル討論「いまなぜ情報モラルなのか」**

講師：高木 寛・山崎 文明・会津 泉 モデレーター：宇津宮 孝一

内容：情報モラル全般について、特に留意すべき点などを会場との質疑を交えながら、パネル形式で討論します。



講師プロフィール



高木 寛

株式会社インターネットプライバシー研究所 代表取締役

1986年から電子ネットワークに関するフリーのジャーナリスト、電子コミュニティのデザインに関するコンサルティング活動を行ない、その間にインターネットと人権について講演、著作活動を行ってきた。現在は、国内初の個人情報保護・情報セキュリティのコンサルティング会社を設立し、プライバシーマーク、ISMS認定の取得支援を中心に活動。個人情報保護、情報セキュリティ、人権侵害・差別書き込み等の有害コンテンツに関して、各地の自治体・教育委員会等で講演を行っている。



宇津宮 孝一 (財)ハイパーネットワーク社会研究所 所長

大学ではコンピュータネットワークや分散仮想環境等に関する研究に従事、2011年3月定年退職(大分大学名誉教授)。教育研究に加えて、大学・地域のネットワークや情報システムの構築や運用にも関わってきた。文科省や大分県などで情報教育や地域情報化に関する委員を歴任。「オペレーティングシステムの概念」の訳書およびネットワークや分散環境などの論文多数。



会津 泉 (財)ハイパーネットワーク社会研究所 副所長

コンピュータネットワークおよび情報社会のあり方に関する研究調査を専門とする。80年代半ばよりパソコン通信の普及・研究に、90年代にはインターネットの普及、政策研究に従事。最近は大分県やセキュリティ問題に取り組む。総務省、経済産業省などの研究会委員を歴任。著作書に「進化するネットワーク」「インターネットガバナンス」など、多数。



山崎 文明

ネットワンシステムズ株式会社 フェロー

大手監査法人にてシステム監査に永年従事した後、情報セキュリティや個人情報保護を専門とするコンサルタントに転身。システム監査人やセキュリティコンサルタントとして数多くの企業や自治体の現場を経験。情報セキュリティに関する政府関連委員会委員を歴任するとともに、近年は、情報セキュリティ技術者の育成やセキュリティマネジメントに関するセミナー講師を数多く務めている。工学院大学技術者能力開発センター客員講師、IT-ADRセンター専門ADR委員、システム監査技術者、医療情報技術者。



渡辺 律子 (財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長

大分県教育庁教育情報化ファシリテータ。教育におけるコンピュータおよびネットワークの活用を専門に研究。子どものネット利用にかかわる問題に関心をもち、インターネットやケータイの安心・安全な利用についての講師を務める。教育現場および企業経営にかかわる「情報モラル」の全国的な普及啓発・調査研究活動に従事。